

暑中お見舞い申し上げます。新型コロナウイルス感染症が猛威を振るい三重県内の累計感染者数は5,600件を超え、113名がお亡くなりになりました(7月現在)。お亡くなりになりました方にはお悔やみを、罹患された方にはお見舞いを申し上げます。一方で、感染拡大防止のためにご尽力されている医療・福祉、上下水道・電気通信、公共交通機関をはじめ、エッセンシャルワーカー(日々の生活を送るために欠かせない仕事の従事者)の皆さまには心から感謝申し上げます。引き続き、感染拡大防止、経済支援など現場の皆様のお声に耳を傾けながら、より安心で安全な政策の実現に向けて取り組んでまいります。東京五輪は三重県ゆかりのある選手が19名出場されます。ご声援よろしくお祈りします。おかげさまで三重県議会の政治活動は10周年(2011年4月初当選、現在3期目)を迎えました。三重県政発展のため、今後ともご指導よろしくお祈り申し上げます。

下野幸助

しょうのこうすけ
三重県議会議員 下野幸助[44歳]
(鈴鹿市選出)

現在の主な役職

- 1 三重県 監査委員
- 2 医療保健子ども福祉病院常任委員会 委員
- 3 三重県議会スポーツ振興議員連盟 副会長
- 4 中部国際空港拡充三重県議会議員連盟 副会長
- 5 三重県トライアスロン協会 顧問
- 6 鈴鹿市水泳協会 会長



令和3年三重県議会6月定例会 一般質問に登壇!(6/14)

令和3年6月14日、三重県議会議員 下野幸助が下記の4項目について質問しました。

1. 新型コロナウイルス感染症対策に係る中小企業・小規模企業支援策について
2. 県の公共事業等の予算執行状況について
3. 三重とこわか国体における三重県の競技力向上について
4. デジタル社会の推進について



1 新型コロナウイルス感染症対策に係る中小企業・小規模企業支援策について

下野質問 新型コロナウイルス感染症のまん延で大きな打撃を受けている中小企業・小規模企業に対する支援金、協力金対策、また補助金制度について3点要望しました。

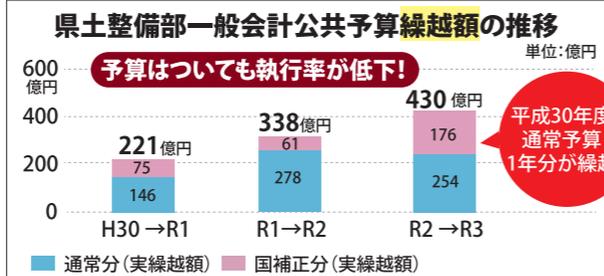
- ① 今後の支援金や協力金等迅速な対応を行うため郵送対応に加えオンライン申請の導入
- ② 家賃支援の再支給
- ③ 補助金制度の拡充(県の交付決定率平均6割弱)

部長答弁 ①手続きの利便性、効率性等を勘案しながらオンライン申請について検討する。

- ②家賃支援は県から国に対して、飲食店以外も含めた家賃支援給付金の再支給を強く要望する。
- ③地域の活性化に欠かせない飲食店が店舗運営の見直しが行われている中で新たな日常に対応した事業の再構築ができるよう生産性向上、業態転換等の更なる支援を行う。

2 県の公共事業等の予算執行状況について

下野質問 県の公共事業の予算執行率は年々低下しており、特にここ数年は雪だるまのように、翌年度繰越額が221億円、338億円、430億円と増加し、大変懸念をしています。この膨らんでいる繰越額について質問しました。



部長答弁 用地買収や地元協議など利害関係者が多い上に、出水期には工事ができないなど調整に時間を要することや支払い時期(基本的に契約時4割、完成時6割)などにより、翌年度に繰越されています。

3 三重とこわか国体における三重県の競技力向上について

下野質問 ①三重とこわか国体・大会を一過性にするのではなく、三重のスポーツを支えるため競技力向上に対する知事のお考えをお伺いします。

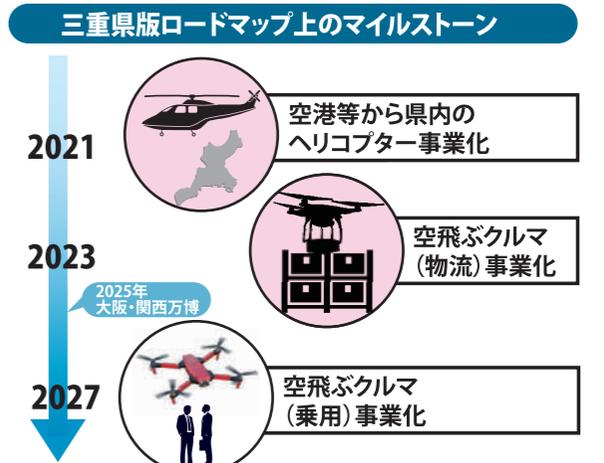
②県では平成29年度採用(試験は28年度実施)から5年間スポーツ競技者特別選考を実施し、日本トップクラス選手14名を教員として採用しました。しかし残念ながら今年度は採用が見送られました。国体後も引き続き専門性の高い指導者の採用、県のスポーツ競技力を維持するためにスポーツ競技者特別選考の再検討をお願いしたいと思いますが、教育長ご答弁願います。

知事答弁 平成25年に競技力対策本部を設置し、「三重県競技力向上対策基本方針」を策定するとともに「みえ県民力ビジョン第三次行動計画」等において安定的な競技力の維持を目標に様々な対策に取り組んできました。また、現在はコロナ禍ですが、感染防止対策を徹底しながら懸命に取り組んでいるところです。競技力の向上は長い道のりで様々な苦労があったものの、着実に形になって表れてきたのではないかと感慨深い思いであります。三重とこわか国体・大会で培った競技力を含むレガシー(遺産)を活かし、県スポーツ協会、各競技団体、クラブチーム、県内企業、指導者など多くの主体と連携し、引き続き競技力の向上に努めます。

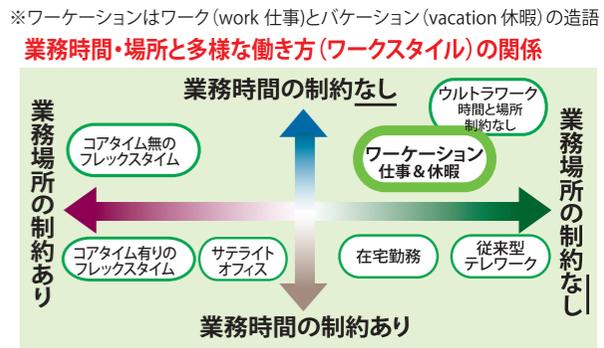
教育長答弁 今後、学校における部活動指導員の充足状況や本県のスポーツ競技力の方向性もふまえながら、特別選考の必要性を検討していきます。

4 空飛ぶクルマの事業化に向けた取組、ワーケーションとの連携について

下野質問 三重県が抱える交通や観光、物流、生活、防災、人口減少等の様々な地域課題を解決し、地域における生活の質の向上・維持、と新たな産業の創出を図るため、三重県では2023年にドローンによる物流事業化、そして2027年には人を乗せた、いわゆる空飛ぶクルマの事業化が公表されています。この事業化に向けて航空法など法整備の対応及び各市町との地域連携、支援策について、どのようにお考えか、お尋ねします。



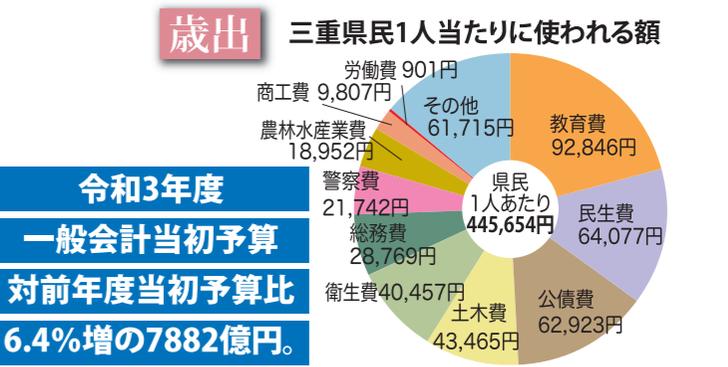
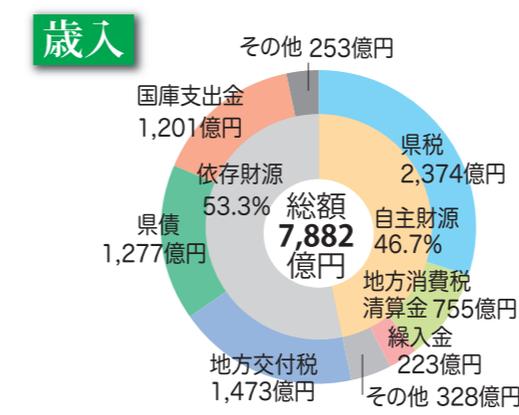
局長答弁 県としても「空飛ぶクルマ」の事業化に向け、国に対して、利便性の向上と安全性の担保を両輪とする制度検討を求めています。また、観光やビジネス、ワーケーションなど、幅広い利用が可能となるよう、市町、事業者とともに検討を進めていきます。



三重県 令和3年度 一般会計当初予算の概要

三重の新たな未来を切り拓く過去最大の予算

- 予算のポイント**
1. 新型コロナウイルス感染症の拡大防止と経済再生、暮らしの安全・安心の実現
 2. 三重とこわか国体・三重とこわか大会と太平洋・島サミットの大成功に向けた総仕上げ
 3. 防災・減災、国土強靱化の推進
 4. デジタルトランスフォーメーション(DX)の推進
 5. 不妊治療・少人数学級など県独自の取組の拡充・推進



令和3年度 一般会計当初予算 対前年度当初予算比 6.4%増の7882億円。

(注)歳入・歳出の金額は四捨五入のため合計とは合わない場合があります。

自主財源は全体の46.7%、依存財源は53.3%となっています。自主財源の主要なものは全体の30.1%を占める県税であり、依存財源の主要なものは全体の34.9%を占める地方交付税及び県債です。

(注)人口【令和2年9.1現在 推計 1,768,632人】

小・中学校、高等学校の教職員人件費、高校整備などを主な内容とする教育費が20.8%、また、児童、高齢者、心身障がい者等のための福祉施設の整備・運営や生活保護などを主な内容とする事業を行う民生費が14.4%、さらに、公債費が14.1%であり、この3費目で歳出全体の約5割を占めています。

令和3年度
当初予算

鈴鹿市内の主な幹線道路・河川等工事進捗状況について



中勢バイパス4工区 状況
(令和5年度全線開通予定)



路線名	事業箇所	事業延長(km)	令和3年度事業費(千円)	令和3年6月末時点での進捗状況
1 中勢バイパス4工区	〈北玉垣町～野町〉	2.8	4,757,000	現在、道路改良工、北玉垣高架橋上部工を実施中
2 鈴鹿四日市道路	〈稲生町～四日市市采女町〉	7.5	420,000	現在、測量・設計を実施中
3 23号電線共同溝	〈白子地区〉	5.2	175,000	現在、測量・設計を実施中
4 国道306号川崎庄内バイパス	〈亀山市川崎町～鈴鹿市東庄内町〉	3.4	45,807	現在、設計を実施中
5 神戸長沢線(II期)	〈伊船町～長澤町〉	1.4	43,549	フラワーロード交差点から鈴鹿IC側において、用地買収および物件補償を実施中
6 鈴鹿環状線 磯山バイパス(II期)	〈徳田町～五祝町〉	1.7	546,000	道路工を実施中 鉄道交差部工事を鉄道事業者へ委託中
7 鈴鹿環状線 国府バイパス(I期)	〈平野町～国府町〉	2.0	155,761	畦畔および排水水路の付替工、道路盛土工を実施中
8 神戸長沢線(定五郎橋)	〈弓削町〉	0.2	95,369	用地測量が完了。用地買収を予定
9 神戸長沢線(鈴鹿IC前)	〈長澤町〉	0.3		令和2年度完成済
10 国道306号	〈東庄内町～伊船町〉	1.2	89,763	現在、歩道工を実施中
11 亀山鈴鹿線(野町国府線)	〈三日市町～道伯町〉	0.9	579,238	用地買収と物件補償を実施中
12 稲生山線	〈白子町～野村町〉	0.2	5,137	あんしん路肩工を実施予定
13 市道 汲川原橋徳田線(I期)	〈庄野羽山3丁目～平野町〉	0.9	80,000	街路事業継続中。
14 市道 汲川原橋徳田線(II期)	〈平野町～国府町〉	1.3	180,000	街路事業継続中。

河川・海岸名	事業箇所	事業費(千円)	令和3年6月末時点での進捗状況
15 一級河川鈴鹿川	河川流域	615,900	河道内樹木伐採、堆積土砂掘削工実施
16 一級河川鈴鹿川	山辺地区	579,400	用地取得
17 一級河川芥川	加佐登町～野野町・中富田	46,462	現在、橋梁改築の設計を実施中、堤防工事発注予定
18 二級河川堀切川	白子1丁目ほか	176,070	堤防工事発注予定
19 二級河川中ノ川	徳田町		鈴鹿市内の工事終了
20 千代崎港海岸	南若松	73,200	離岸堤工事実施中。消波ブロック製作中。
21 南若松地区海岸	南若松	128,100	離岸堤工事実施中。消波ブロック製作中。
22 金沢雨水幹線	飯野寺家町ほか	230,000	下水道(雨水)施設整備

1~3 15 16 国管理 4~12 17~21 県管理(国道3桁道路は県管理) 13 14 22 市管理

防災気象情報と警戒レベルとの対応について

避難指示で必ず避難してください!

自治体から警戒レベル4 避難指示や警戒レベル3 高齢者等避難が発令された際には、速やかに避難行動をとってください。また、防災気象情報は自治体が発令する避難指示等よりも先に発表されます。このため、危険な場所からの避難が必要とされる警戒レ

ル4や高齢者等の避難が必要とされる警戒レベル3に相当する防災気象情報が発表された際には、自ら避難の判断をしてください。「自らの命は自らが守る」意識を持ち、自らの判断で避難行動をとってください。

避難勧告は廃止です。

5段階の警戒レベルと防災気象情報

警戒レベル	住民が取るべき行動	市町村の対応	気象庁等の情報
5	命の危険直ちに安全確保!	緊急安全確保	大雨特別警報
4	危険な場所から全員避難	避難指示 第4次防災体制	土砂災害警戒情報 高潮警報 高潮特別警報
3	危険な場所から高齢者は避難	高齢者等避難 第3次防災体制	大雨警報 洪水警報 高潮警報に切り替える可能性が高い注意報
2	自らの避難行動を確認	第2次防災体制 第1次防災体制	高潮警報に切り替える可能性が高い注意報 大雨注意報 洪水注意報 高潮注意報
1	災害への心構えを高める	心構えを一段高める 職員の連絡体制を確認	早期注意情報 (警報の可能性)

これまでの避難情報等

- 災害発生情報 (発生を確認した時に発令)
- 避難指示(緊急)・避難勧告
- 避難準備・高齢者等避難開始
- 大雨・洪水・高潮注意報 (気象庁)
- 早期注意情報 (気象庁)

【警戒レベル4までに必ず避難!!】

三重県議会議員 新政みえ所属 しろの幸助事務所

〒510-0244 鈴鹿市白子町2977-1
TEL:059-387-0721 FAX:059-387-0722

しろの幸助事務所

三重県議会議員 しろの幸助プロフィール (44歳)

- 1976年11月 鈴鹿市に生まれる 現在44歳(妻、長男、長女 4人家族)
- 1989年 3月 鈴鹿市立白子小学校 卒業
- 1992年 3月 鈴鹿市立鼓ヶ浦中学校 卒業
- 1997年 3月 国立鈴鹿工業高等専門学校電気工学科 卒業
- 1999年 3月 国立豊橋技術科学大学電気・電子工学課程 卒業
- 1999年 4月 国立サウスバンク大学 英国留学(聴講生留学)
- 2001年10月 内閣官房職員
- 2008年 3月 慶應義塾大学大学院 経営管理研究科 修了
- 2008年 3月 アイシン精機株式会社経営企画室入社
- 2011年 4月 三重県議会議員選挙(鈴鹿市選挙区) 初当選
- 2015年 4月 三重県議会議員選挙(鈴鹿市選挙区) 2期目当選
- 2019年 4月 三重県議会議員選挙(鈴鹿市選挙区) 3期目当選
- 2019年 6月 四日市港管理組合 議長
- 2021年 5月 三重県監査委員(現職)

10周年記念

2011年4月初当選から10年を迎えました